

ホイクマ通信

祝創刊

第1号



ホイクマ通信は、東京都保育人材・保育所支援センターをご利用いただき、保育の職に就かれる方への応援マガジンです。

創刊のご挨拶

いつも当センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。保育士として新たなスタートを切られた皆様、その後いかがお過ごでしょうか。

無資格から猛勉強して保育士資格を取得された方、子育てとお仕事の両立を決意された方、ブランクの不安を跳ね除けて現場に再チャレンジした方、異業種から保育業界に飛び込んだ方…皆様の就職活動をお手伝いさせていただいた日々が、今も鮮明に思い出されます。

「働いてみて困ったことは無いかな…」「人間関係に悩んでいないかな…」「保育の不安を一人で抱えていないかな…」お節介で心配性なコーディネーター達は、いつも皆様の心配ばかりしています。

「そんなに心配ならお手紙を出してみたら？」私がポツリと言ったら、コーディネーターは大はしゃぎ！「困ったらいつでも連絡してって伝えて！」「保育の小ネタも紹介したい！」「最近のセンターの様子もレポートしよう！」「じゃあ、よろしく！」…って、丸投げ？！

という訳でこの度、私ホイクマ編集長がホイクマ通信を創刊いたします！皆様と作る楽しいお便りにできればと思いますので、**同封のアンケートでは是非ご意見やご感想をお寄せください！**よろしくお願いします。

2015年11月吉日 ホイクマ

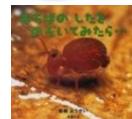


当日の様子はTwitterでレポート！

明日の保育に使えるネタ帳★

秋～冬のおすすめ絵本

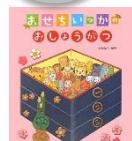
5歳



「おちばのしたをのぞいてみたら…」

落ち葉の下には、いろいろな虫たちが生きている？！ちょっと虫メガネを持つて、公園へ出かけてみたくなります。虫好きの子どもたちの興味や好奇心を刺激する絵本です。

4歳



「おせちがいっぱい」

季節感、日本の伝統文化やおせち料理の由来もわかる内容です。あまり子どもにはなじみの無い言葉ですが、絵が可愛らしく、狭い重箱の中で、おせち一家が暮らしている様子など楽しい絵本です。

みんなで一緒に考えよう！

保育のお悩み座談会

相談者(女性):「現在、非正規で働いています。正規でない為か、子どもになめられているように感じて悩んでいます。手をつねられたり、手をつないでくれなかつたり、オムツを変えようすると「パンツがいい！」と駄々をこねたり…どうしたらいいのか分かりません。」

コーディネーター:「駄々をこねるのは、あなたの事を試しているのかもしれないわね。各クラスの保育方針に則って冷静に対応するのも大事だし、子どもの発達に応じて対応するのも大切ですね。」

皆様はどう思いますか？ご意見をお寄せください！

保育ミニセミナー開催中！

子どもたちと上手く接せられない…子どもたちの興味や関心を引くにはどうしたらいいの…？そんな不安や疑問を抱えてはいませんか？

当センターでは、そんな不安や疑問を解消するべく、ご要望の多いテーマを取り上げ、ミニセミナーを開催中！保育現場経験のあるコーディネーターが講師となり、現場ですぐに活かしていただける実践スキルをお伝えします！同じ目標を持つ仲間とも出会えるかもしれませんよ☆

⇒ 今後の開催日程など、詳しくはお問い合わせください！

ホイクマ通信

第2号
年度末
特大号



ホイクマ通信は、東京都保育人材・保育所支援センターをご利用いただき、保育の職に就かれる方への応援マガジンです。

創刊号へのご意見・ご感想をありがとうございました！

いつも当センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。いよいよ年度末！皆様風邪など引かず元気でお過ごしでしょうか。

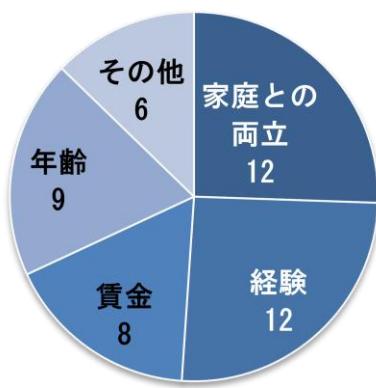
さて、ホイクマ通信も第2号の発行を迎えました。創刊号のアンケートにご記入いただいた皆様、誠にありがとうございました。「お悩み座談会をどんどん展開して欲しい」「実際転職された方のアドバイスが聞きたい」「保育の場で役に立つ情報を増やしてほしい」…皆様のご意見を踏まえ、より良い内容になるよう、今回もコーディネーターと知恵を絞って作成しました！お楽しみいただければ幸いです☆今回も同封のアンケートでは是非ご意見やご感想をお寄せください！よろしくお願ひします。

みんなの

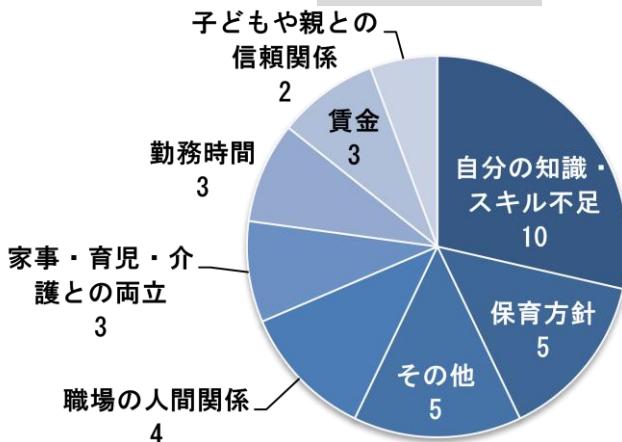
2016年3月吉日 ホイクマ

ホイクマ通信 アンケート結果発表！

↓転職の際に悩んだこと↓



↓現在の職場の悩み↓



就職が決まった先輩からのアドバイス

「保育士就職支援セミナーの実習は沢山勉強になり、1歩も2歩も前進した感じです。」「前回のお悩み座談会に共感しました。スキルの無さを指摘だけして指導が無いのが残念です。ガックリする前に『どうしたらよいでしょう？』と尋ねてみるのも良いかと思います。一人で悩まず口にしてみましょう♪」

コーディネーターからのアドバイス

「求人票に勤務日数は週5回と書いてある…毎日は働けない、諦めよう…」「子どもの都合で9時～じゃないと働けない」などなど希望に沿う求人が無く諦めていますか？求人票は1例にすぎません。保育所に問い合わせてみると、出勤日や時間の都合をつけてくれることもありますよ！1人で悩まず、まずはご相談ください★

TEL: 03-5211-2860 FAX: 03-5211-1494

東京都保育人材・保育所支援センター（東京都福祉人材センター内）

保育人材コーディネーターは平日 9:00～17:30(受け付けは 17:00)



新年度が間もなく始まりますね！進級・入園する子ども、保護者の皆様はみんなドキドキでその時を迎える事でしょう。…しかしそれだけじゃない！保育士にとっても新しいクラスに子どもたち、とドキドキがいっぱいですよね！この4月から働き始める方は、久々の保育現場復帰に不安を感じていると思います。

でも考えてみてください…。初めは泣いていた子どもたちが笑顔で保護者にバイバイして保育室へ入れるようになった！連携が取れていなかった先生とも目と目で合図を送り合えるようになった！保育の現場には毎日色々な“成長”と“感動”が溢れています。最初から完璧な保育者はいません。子どもたち、保護者と一緒に成長していく保育者を目指しましよう♪

保護者対応のQ&A★

Q. 円滑なコミュニケーションをとるにはどうしたらいいですか？

A. 相手を知る努力が必要です。

保育園児の家庭は、帰宅から就寝まで約3時間！！

保護者はゆとりがなく、ストレスを抱えがちになります。

指導 < 理解の姿勢 が重要。

短い時間で、保護者はいかに子どもと向き合おうとしているのか？

Point

まずは、保育者が上記の2点を注意して、保護者を理解することが重要です★

Q. トラブルや重要事項を伝える時に、どう話せば良いですか？

A. プラス → マイナス(伝えたいこと) → プラス

の順番で伝えましょう！

良かったこと、楽しいエピソードから入り、本題へ。

そして再び前向きなことで話を終える様にしましょう♪

Point

子ども最善の利益と一緒に考え相談して決めていく…

保育者と保護者は **良き味方** です。

第10回保育士就職支援セミナー「保護者対応」資料 加筆抜粋



過去の様子はTwitterをチェック！

保育ミニセミナーを開催しました！

子どもたちと上手く接せられない…子どもたちの興味や関心を引くにはどうしたらいいの…？そんな不安や疑問を抱えてはいませんか？

当センターでは、そんな不安や疑問を解消するミニセミナーを、今年度は全12回開催しました！保育現場経験のあるコーディネーターが講師となり、現場ですぐに活かせる実践スキルを伝授！参加者同士の交流の場ともなり、大盛況のうちに幕を閉じました。

⇒ 来年度も開催予定です！ご期待ください☆

«編集後記»

最後までお読みいただき、ありがとうございました。次年度も皆様ますますご活躍ください！保育士就職相談会や、保育士就職支援セミナーの情報は決まり次第、HPや郵送にてご連絡いたします。

⇒ 同封のアンケートに是非ご意見やご感想をお寄せください。

みんなで一緒に考えよう！



保育のお悩み座談会

相談者(男性):「絵や制作が苦手です。思ったように絵が描けず時間がかかってしまいます。どうすればいいですか？」

コーディネーター:「制作はアイディア次第です。手描きの絵には温かみはありますが、難しい場合はプリントしたものを貼り付けても良いでしょう。絵の上手さよりも、どうやって見せるか、どうやって遊ばせたいか、が重要です。1人で全て出来なくてもOK！得意な先生と協力しても良いですね。」

相談者(女性):「子どもが絵本に集中してくれません。途中でどこかへ行つてしまったり、話し始めてしまったり…絵本を読むコツはありますか？」

コーディネーター:「まず、保育者自身が絵本を楽しんでいますか？暇つぶし、時間つぶしに絵本を読むと子どもに伝わってしまうのかも知れません。また、子ども自身が違うあそびを見つけたのなら、尊重してあげてもいいですね。でもその際は『絵本はおしまいかな？』と問い合わせ、片づけを促すことも大切です。」

皆様はどう思いますか？ご意見をお寄せください！

